（二日夕刊）

磐城新聞

休刊日 [illegible]第一第三日曜日
定價（壹枚二錢 壹ケ月五十錢 郵税拾錢）
廣告料（雜報欄一行五十錢 場所指定二十錢増）
發行兼編輯印刷人 遠沼龍輔
福島縣平町田町拾六
發行所 磐城新聞社 電話五六四番

職業とは何ぞや（二）

結方紅也

社會生活の發逹を考へるのに第一に原始時代の生活であり、第二の時代に於て我々の祖先は自分の努力を海に山に野に支拂つた。それが狩獵の時代であります

又自分が持つてゐる動物馬、牛、羊、駱駝等た手なづけで草を追ふ生活、私は夫れを第三の牧畜の時代と云ふ、それから土地を耕して生活する時代即ち第四農業時代と云ふ、既に土地に對する執着が強く境界に對する努力が、領土といふものゝ觀念に依つて支配されて居た。

次は工より物を造る時代第五所謂手工の時代である手の延長である處の道具に依つて仕事をする金物が農村に使はれるやうに成つたのも其時代であつた農村作物と加工器との交換は行はれた。

生活は職業にあると確信を持つた人々が、た互お互の仕事に努力した第八キルド時代も遂に職人萬能時代とも云ふべき時代の腕の人の全盛期である、第七簡易工場時代に姿を變へた。資本を集めて工場組織にして多くの金を投資する事を考へた、それは十八世紀後半の時代產業の革命初期の時代である。

すべてが工場へ吸ひ込まれて農村には人が無くなつた。都會集中熱は燃え盛つた、英國の或人は叫んだ「田園は神がつくる都會は人がつくる」と誠に其通りである。

人間の本然を失ひつゝ行く農村に對しては言葉であると私は思ふ其の次に來たのは第八動力の時代である今迄の機械が多くの人の力に依つて動かされて居たが一ボイラーに依つて何百人の力にも勝る働きが爲された、そして何百人の力は分業の方面に向けられた

一九一〇年後の時代は大概の工場は科學的經營方法に成りました、それぞれが第九科學的經營の時代であります。斯く九つの時代を考へて見ると、職業觀念の發り來つた時代相が良く分ると同時に、職業の種類の殖れた事をも知るのである米國の調査によると現在では三百八種類中九十五%の婦人職業がある、日本でも五六〇種程の職業中に三百六種程の婦人職業を見ることが出來る、併し日本では左樣いふ風に婦人職業が多く成つたとは云へ漫然さうした種類に參加出來ない程度のものである事を私は深く感ずるのである、斯くの如く今日の文明は九つの階級に依つて成つて來た時代であります。斯ふいふ時代の產業が如何なる職業を選び、而して近代人が職業を如何に意識してゐるかを考へ、又如何なる人を要求してゐるか教育は如何にして社會的にすれば良いかの問題に付いて述べやうと思ひます。

磐新顧問

（照合を歡迎す）

（問）私は今まで一坪十錢の制で土地を借り受け住まつてゐましたが、この頃になり突然地主から坪二十錢に値あげの交渉を受けました、せめて十五錢までくらゐなら辛棒じやうと思ひますが、それでも地主が應じませぬそこで地代を受取りもしないので供託してありますが、萬一裁判になつた場合どんな結果になるでせうか（平村）

（答）いくら位の地代が相當であるかはその土地の狀況附近の振合その他すべての事情を綜合した上でないと適當がつきませぬがたとへ如何なる事情のものにせよ突然地代を倍に値めげするなどは不當です、地主からどんな訴訟をおこすかわかりませぬが、裁判所では結局鑑定人に地代の鑑定を命じて、その鑑定額が相當のものであると認められれば、それによつて判決を下されることと思ひますから訴訟の巧拙にもよりますからその時はしつかりした辯護士に委任されるがよろしいでせう。

（問）改元と共にすべての證書の契約年號を書きかへなければ無効になるでせうか（苦勞人）

（答）効力には何等關係しませぬそのまゝで結構です

明日の吉凶

六　舊月　曆五　日
七　新月　曆三　日

▲一白　人事に勞して効果の擧がらざる日縁談尤も凶▲二黒　人言に迷はされず一路當業に直進すべき日▲三碧　意の如くならざる日金談は殊に凶たるべし▲四緑　熱心込めし事も中途に故障の生ずる注意日▲五黄　平和に見へても運氣は常より進まざる日▲六白　誠意の限りを盡せば何事も通達すべき吉月▲七赤　小敵はありと雖も本業は順調に行くべき日▲八白　平凡の中に自然の幸福の伏在する吉日たり▲九紫　何事も進んで吉し新規企業には尤も可なる時

講談

血を洗ふ

（77）

高橋掬太郎創作
布施竹八郎挿畫

重傷を偽る

改悔した寶部左内は早間重太夫方へ立ち寄ればまた第二の惡計の仲間に加へられる虞れがあるので、默つて我が家へ立ち歸つてしまつたのであつた。

さうとは知らぬ重太夫や一味の者は左内が討たれたか、或は捕はれたらうかと案じてゐる、ちやんと歸宅して居りますといふ小者の返事

「何んだ、人を馬鹿にしてゐやがる。さん〴〵人に心配をさせてゐながら默つて歸つてゐる奴もないものだ」

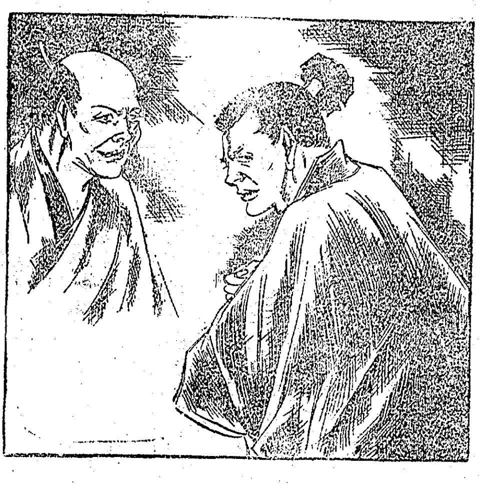
と吉村玄番が第一に口を尖らせて云つた。

「左樣ぢや、吉村氏の云はれる通りに歸へるなら歸へると一言斷つて行けばよいのに、左内も氣の利かない奴だ」

と重太夫も不快げに云つたが、しかし、無事と聞いて安心したやうに

「まあ、それは兎に角、無事であつて幸ひだ、早速これへ呼ぶと致さう」

と再び小者に命じて左内方へ走らせた。



「主人より直ぐた越し下さるやうにとのた言葉でございます」

と小者の口上を聞いて左内は困つた。假令用件は何んであらうとも表向きは家老の一人たる早間重太夫からの使ひであれば故無くして厭やだと斷る譯には行かなかつた。

で左内は考へて

「昨夜、些か怪我を致して寢て居りますので伺ひを致し兼ねます」

と妻に返事をさせた。

使ひの者は正直に此の事を重太夫に返事した。

「ナニ、怪我をしたといふか」

と、重太夫は吃驚

「して、重傷のやうであつたかどうぢや」

と玄番が問ふた

「よく聞いて參りませぬ」

小者は恐る〳〵云つた

「聞いて來ぬのか、氣の利かぬ奴ぢや」

と重太夫は叱りつけて

「出て來ぬところを見ますると余程の重傷らしうござるなう？」と玄番に云つた

「左樣何しろ對手は腕利きの事ゆゑ、逃げ遲れてひどい目に遭ふたのでござらうた氣の毒なことぢや」

「おん身は能くお逃げなされましたな」

「いや逃げたといふ卑怯のやうでござるが、どうせ討てぬと見込みがついたら逃げるのが勝でござる。下手に逃げ遲れて捕はれたりまた討たれて面をさらしては折角の陰謀も水の泡、どんな大事に致らうも知れぬので寶部氏にも合圖を致して逃げ出した譯でござる」

命惜しさに逃げ出したのだが言譯は何んとでも云へるのであつた、知らぬ重太夫は感心して

「いかさま、捕はれたり、討たれたりして陰謀が發覺しては折角の苦心も空しくなる流石に吉村氏の敏明感心仕つた」

「はゝゝ、逃げて賞められたのは今度初めて汗顏の至りでござるよ」

と玄番は冗談らしく本當に汗顏して云ふのであつた

「ところで寶部氏が重傷とあれば見舞を致して遣さねばなるまい」

「いかにも、打ち捨てゝはおかれぬ大事な同志の一人直ぐに見舞を致さう」

と云ふので朝餉を濟ましてから早間重太夫と吉村玄番の兩人が世間へはそれとなしに左内の宅を訪れたのであつた。

「頼もう」

と云ふ兩人の訪れの聲に

「はい」

と答へて左内の妻が出て見ると早間重太夫と吉村玄番の兩人だから吃驚した

「お見舞に參上した」

と云ふ兩名

「これは〳〵御家老樣に吉村樣、態々………」

と云つたが左内の妻はあとの言葉が續かなかつた

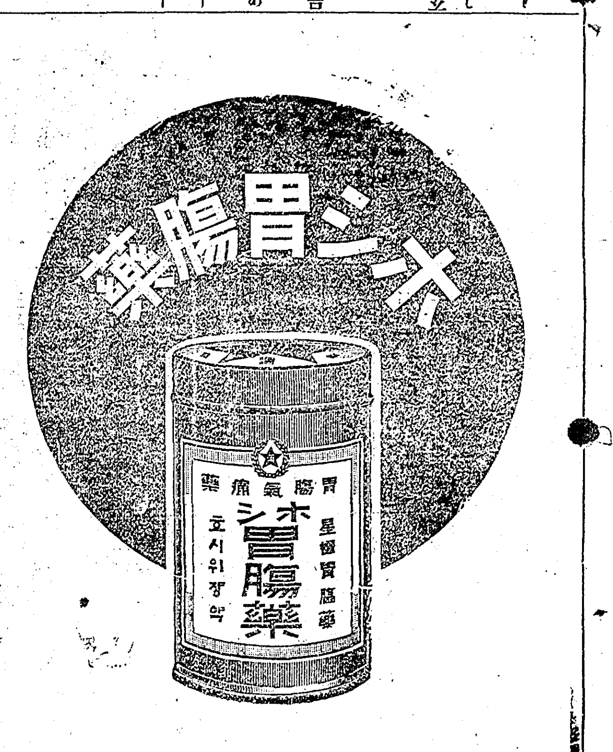
廣告

平町紺屋町
藤沼醫院
電話五〇七番

營業品目　絹糸、絹紡績
綿糸、染糸、組紐
漁網糸、人造絹糸
カタン糸、織出用加工糸
眞綿、其他糸物一式
東京市日本橋區通油町
株式會社 藤掛商店
糸界の羅針盤糸紐通報御一報次第直送
電話浪花三五一一番
振替東京三二四〇番
小店員募集
十五才以上十七八才迄　五名
小學校卒業程度御希望の方は磐城新聞社御出で下さい。委細面談

皇漢藥主劑
家傳靈藥 リウマチ湯
てがるになほせ
神經痛リウマチ
せんき腰足の痛
▼針や灸溫泉つけ藥で治らぬ人
▼いかなる慢性にも效く
▼十人が十人性に合つて喜ぶ
全快せしもの數知れず、一日も早く服用せられよ
一定價　一圓、二圓、四圓
代理店 山野邊藥局
平町五丁目角

外科、耳鼻咽喉科
內科、泌尿器科
X光線科
外科
赤心堂病院
平町字田町
電話四七五

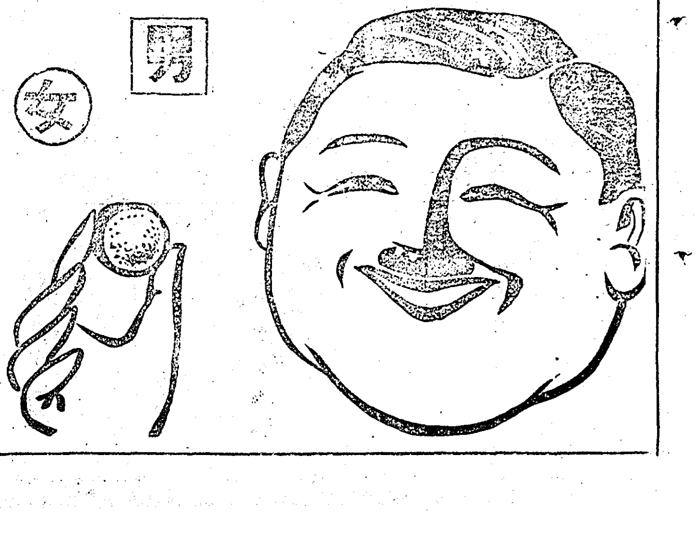

ホシ胃腸藥
胃腸氣痛藥
ホシ胃腸藥
星製胃腸藥
호시위장약

內科。外科。婦人科。
小兒科。花柳病科。
磐城病院
平町田町本通り
入院隨時
（電話一一四番）

居乍らに萬斛の涼味
扇風機月賦販賣
三月拂十二吋頸振（一回目十二圓 二回目十一圓 三回目十圓）
灼熱の眞夏が
近付きました
事務所のテーブルの上に……
商家の店頭に……
可愛お子さん方の爲にも
各御家庭に一臺は是非お備へ下さい
モーター扇風機の
修繕も致します。
電機機械 日東商會
平町白銀町九番地
電話平六五〇

登録商標
釀造元
福島縣平町
山崎合名會社
電話（營業部一〇番 釀造工場二七番）
振替東京一九七五五番
東京支店
上野車坂町四三
電話下谷五七二三番
振替東京六八三二三番

懇切迅速勉强は
弊店のモツトーであります
磐城銀行御指定
ケーテー洋服店
平町材木町
高野幸一



生殖機能
衰弱を歎く人
旺盛を欲する人に
トツカピン
◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎
何ともいはれぬ人間味！

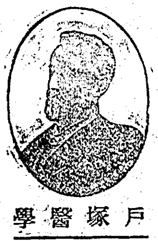
歡　樂は短く哀愁は長いといひます。つい昨日のことに思はれる山野の花は早や霊く散り果てゝ、今は若葉の世界、行樂の春に醉つた人々の上にも恐しい性の衰退、神經衰弱てう惱みが襲ひかゝらうとして居ます。

ど　うも頭がボンヤリするといふ方よ、何だか身體がダルクて仕方がないといふ人よ、急に精力の減退を感ずるといふ男女よ……ウカ〳〵しては居られませんその症狀こそ實に恐しむべき性慾衰退の徴候なのです。

老　衰といふ言葉ほど生けるものに取つての恐怖はありません、しかもその戰慄すべき老衰こそ、生殖機能の衰退が原因であります。生殖器の衰弱は全く人生の幸福の總てを奪ふものです、初期の衰弱を放任して一家の不和、事業の失敗、加之に人生無上の幸福迄台なしにした人が、どれ程多い事でしようか

生　殖機能の衰弱を感ずる人よ、神經衰弱、不感症に惱む男女よ、精力增進を欲する人々よ今や一刻を爭ひます、直ちに日本一の實行と世界的名聲ある生殖機能營養劑トツカピンをお試し下さい。貴下の望んで止まざる幸福と歡喜が必ず訪れるでありませう。

云　ふまでもなくトツカピンは海外により以上の聲名ある文化藥です、效果に於て、信用に於て、一頭地を拔いて居ります類似賣藥や一時的興奮劑の類とは比肩すべくもありません。服用後の何ともいはれぬ樂天的氣分と體驗する健康感をお試し下さい。



戸塚醫學博士推獎

定價　三十錠 三圓　五十五錠 五圓　[illegible]

發賣元 丁子堂藥房
東京市銀座新肴町八
振替口座東京七二二一番
大阪西區立賣堀北通二ノ九
振替口座大阪一〇六番

○全國到る處の有名藥店にあり

鮫川電を相手に
創立無効の訴訟
到底復活の見込なく
株主が最後の手段

石城郡鮫川江筋の復活を條件に關係地元から株式出資を絞り上げたまゝ計畫以來十餘年に及ぶも實現されずにゐる鮫川電化工業會社は最初の企畫者林田鑑太郎氏から數回に互る中心者の轉々で現在では殆ど有名無實の狀態に陷つてゐるが最近同郡の株主鷺渡吉、安島午之助外三名から創立

無効の訴訟を提起されるに至つた其理由は前記江筋復活を好餌に地方投資者の拂込を強制しながら重役連の多くは今尚未拂ひにあると云ふにあつて同江筋管理者である當時の郡長青沼銘太郎氏及び同社大株主の大島要三氏に此程東京裁判所の

囑託によつて各管轄裁判所が參考取調を受け同じく元石城郡長であつた本縣農商課長佐瀬剛氏も近く同所の取調を受くる模様であるが同江筋復活を附帶する第二の發電計畫者もあるので該訴訟結果は非常に注目されてゐる

平銀重役會
利益金處分その他

平銀行では二十九日午前十時から同行樓上に重役會を開き本年度上半期決算に關する協議を遂げ更に本月十七日定時株主總會を招集する事に決定したが利益金處分案の內株主配當に就ては縣下銀行同盟會の決議に基き協定する最高率七分五厘と內定し尚任期滿了の結果改選を見るべき吉田禮次郎新田目善次郎、安島重三郎の三監査役は結局重任となる模樣である

甲斐性の無い娘だ
監獄へ入れて呉れ
女賊ナツを引取りに來て
父親平署で號泣

平署に捕はれた女賊茨城縣俄道村字玉川の瓦製造業大竹勝太郎(五〇)の長女ナツ(二二)は大竹ハル(二八)と僞名し平町南町鈴木歯科醫に女中に住込み廿七日午前四時得意の木鼠振りを發揮して現金七圓其他の

物品を竊取逃走したのを廿八日に至り內郷村地內を徘徊中逮捕された事既報の如くであるが平署では同人がまだうら若い嫁入前の大事な身空であるからと實父を呼び寄せ懇々將來を戒め釋放する事となつたが實父勝太郎は今二日午前九時平署に出頭係り近藤警部補から娘を愛育せよと說諭され娘を連れて歸宅したが

勝太郎が近藤警部への申立によればナツは一昨年大宮町の某家の女中奉公に出て以來實に今回で丁度十六回目であるが其の度毎に女中に住込んではお目見得を働き宇都の宮署に逮捕されたのを皮切りに助川、土浦、水戶、郡山、福島、山形等で前後十五回程逮捕されては微罪として放免され勝太郎は其の都度僅かばかりの家財を賣拂ひ又は借金をしながら

娘を引取に遠くは山形邊りまで出掛け今度と言ふ今度はもう實の親[illegible]さい呆れ返つたから出來る事なら監獄にでも入れて貰らいたい憎いとは言ひながら娘だから扶持だけは續けますからと男泣きに泣いてゐた

鉛と鐵砲
（投書歡迎）

間接殺人

◇何といふ無鐵砲な人達だ！街上にペッ〳〵とつばきをはき捨てゝ、結核菌を撒き散らす、目に見えないとは云へ此の菌は恐るべきは誰れでも承知して居やう。

◇はき散らしたが最期。此の恐るべき小さな魔ものは、見えぬを幸ひ埃にまぎれ、風に乘じあらゆる跳躍をほしいまゝにする。我が大平町の病者、死者の統計を見給へ、いかに猛威を振つてゐるか。

◇つばきを街上に飛散させる事は、虎を野に放つたが如しと心得よ。これは決して仰山でも何でもないのだ何の爲に衆人の相集散するあらゆる地點に、たんつぼを備へてあるのだ？何故に切角の設備を諸君は無駄にしてゐるのだ、此のつぼ迄足を運ぶのが面倒なのか、無感心なのか、平氣な顏でペッ〳〵と處きらはず、吐き捨てゝゐる處の諸君はそれで文明人のつもりだらうか、

◇ゝ度胸だと言ひたい所だがこれは取りも直さず、間接の殺人である。二十世紀では、刄物を振りかざすだけが殺人ではありません。

◇街上でつばきする事を法律で禁ずる事も一策ではあらう、然しそれよりめい〳〵の自覺がかんぢんである

◇たんつぼの中に泳いでゐる生きた、人間の命を覗ふ、なりこそ小さいが、實に恐怖すべき魔者がうごめてゐる姿を、想像して見よ。心ある人はどうか僅かの足勞を厭はずに、此の魔者をたむつぼの中に完全に「投げ込む」事によつて、禍の根元を絕ち切つて頂きたい。

（田町かほる）

試掘權取消
鑛區稅滯納の爲め

石城郡赤井村東日本炭鑛（鑛業代理人矢野健藏）では大字大藏地內に試掘鑛區五ヶ所を有してゐたが鑛區稅を滯納したゝめ鑛山監督局から試掘權を取消されこの程仙臺稅務監督局から屬星惣吉氏出張五ヶ所の坑口を封鎖し試掘作業を禁止した

土藏破りを企てた
十七の少年捕る
巧妙な犯罪手段に
警察當局も呆然

石城郡小川村、赤井村の方部に最近頻々として窃盜事件が起つたので平署で嚴重犯人嚴探中のところ三日午後五時頃赤井村地內某神社の賽錢箱をあさつてゐた少年を

發見取押へ本署に引致取調たるところ同村地方を荒し廻つてゐた稀代の窃盜犯人であることが判明したので引續き嚴重取調を續けてゐるが同人は富山縣生れ當時石城郡上小川村大字上小川居住國玉八郞（一七假名）といひ本年一月中に同村々長宅の土藏を破つて衣類を竊取した事實が判明した。同人は嚴重な係官の取調に依り自白したものは既に二十九件の多きに達して居り尚ほ餘罪がある見込みだが、八郞は昨年中同村に日雇人として來たもので昨年末から

引續き各所に於て窃盜を働き長さ五寸位の鐵の棒を使用し嚴重な戶締を破つて忍び込むもので其の鐵棒一本で三十軒ちかくも盜みを働いてゐる、其の手段の巧妙さには係官も驚いてゐたが同村に來る以前にも各所で可なりの大きな犯罪を冒した形跡あり同署では寫眞を撮つて縣下の各署及び本籍地等に照會中である

植電の業績
利益金は十一萬圓

石城郡植田水力電氣株式會社重役會は三十日午前十時より會社に於て開き會議の結果本月十六日株主總會を開催の件外數件を協議したが同會社今期の營業狀態は

財界不況にも拘らず依然として好轉期に向ひ純益も十一萬圓內外を降らず配當の如きも前期同樣一割二分を斷行せんとしてゐる、同社は二百萬圓の資本を有する四時川電氣工業株式會社との合併の關係上財產減額償却は前期より減額の見込である、又工費五十萬圓を要した四時川發電所は落成二千キロの電力を本月より供給の筈である

磐越銀行
總會は來る十七日

株式會社磐越銀行重役會は去る二十六日午前十時同行內に開催昭和二年上半期決算に就き協議したるに、今期は財界大動搖の結果往年の震災時の如き「モラトリアム」に遭遇せるにも不拘同行は而も純益金貳萬四千五百餘圓の好成績を得た、而して株券價格銷却、營業用什器銷却等をなし配當は縣下銀行同盟會の決議に依り年七分と決定し、專ら內容の充實を計る事とした、因に總會は七月十七日午前九時

磐銀重役會
株主總會其他

磐城銀行では四日午後一時から重役會を開き定時株主總會招集其他に關する件で協議を遂げる筈

煉獄　◉東亞甲陽作品◉宮島健一、上村節子主演

罪惡の中に育つたお藥には純情はあつた同じ仲間の銀次―彼にも悔悟の心があつた二人は各々密に生んと努めた、銀次はお藥と結婚せんと夢見て居たが彼女には外に愛の對照があつた、夫は銀次が十三の時家出した弟久雄であつた、失戀の結果銀次は勞働者の群に落た、一方お藥は久雄と同棲したが彼には許嫁の娘が居た、救藥のない彼女は苦しんだが終に銀次の眞實を知る時が來たそして二人は幸福のレベルを辿つた。上村のお藥、横山光衛の久雄

日勞黨支部幹部
評議會員を亂打
ビラの貼付け場所から
本日平署に告訴

勞農黨關東勞働地方評議會常磐支部では昨一日午後七時から平町平劇場に於いて大瀧江筋問題の批判と銘打つて演說會を開催したが此の前日三十日午後七時頃同支部の中堅千葉猛（三一）は演說のビラを辻々に貼り付け平町五丁目釜屋裏通に至り觀音神社前の板塀に宣傳ビラを貼付せんとした際同じく明三日日勞黨常磐支部創立總會を平劇場に開くべく此れまた宣傳ビラを貼付して同所に來合せた日本坑夫組合小野田支部幹部川合勇（三三）とビラの貼付場所の事から口論を始め果ては大立廻りを演じ千葉は川合のために滅多打に毆打され全身に全治二週間を要する打撲傷を負つて其の場に昏倒したのを通行人に助けられて支部まで辛じて逃げ歸つたが千葉は今二日川合を相手取つて平署に傷害の告訴を提起した

壁一重を隔てて
皮肉な繭市場
けふから開所し初めた
四倉米倉庫泣く

平穀物檢査所の四倉驛前檢查員駐在所は昨一日から開設され同地方產米五萬俵の集散に對する檢査が頗る簡便迅速に行はれることになつた同所の設置には同驛前大浦村信用組合農業倉庫の便もある爲で總てが極めて好都合になつたが約一萬俵の藏入を可能とする縣下模範の同倉庫が石城販賣利用組合經營の繭市場乾燥所と全く壁一重の接近で凉冷を主眼とする米穀貯藏の反對に春秋二期同乾燥場から傳はる熱度が貯藏米を腐蝕損傷するとて關係當事者は俄に狼狽してゐるが何れも石材とコンクリートで固められた建築であるだけ一層解決困難に陷るものと見られてゐる

炭礦長屋に
家屋稅反對
關係町村騷ぐ

石城郡內郷村湯本町及び磐崎村等にては今回家屋稅を炭礦長屋に迄賦課するに至つたので常磐炭礦聯合會にては其の賦課は鑛業法第八十八條に違反するものである故不當なりとなし強硬に反對し非常な紛糾をなしつゝあるが各町村當局は既に町村會にて決定された以上飽まで賦課せんと主張して居るから結局常磐炭坑聯合會は右各町村を相手取り行政訴訟を提起する事に決定した

暑氣俄かに加はり
けふは八十六度
氷屋さんも動き出し
平町減法の暑さ

平町地方は昨一日から暑氣が俄かに增し今二日午後二時には八十六度の高溫を示し地上の生物は全く釜中の苦しみに藻掻いてゐる、此の暑さを當て込みに準備怠りなかつた市內の氷店やその他の淸涼飲料水店や風鈴の音も輕く賣り步くアイスクリーム屋などが昨年に比し素晴らしく其數を增したがこれら小賣や行商等は營利を目的とするがために砂糖のかはりにサツカリンを代用するなど不正の行爲が多く氷水の種物などはその種が腐敗し居り流行病の因となるものが多いので平署ではこれが取締に注意をなしてゐるが近々中管內一齊に取締をなし苟も不衞生的な設備や腐敗物等を使用する向に對して徹底的に取締をなすと

精勤の警官
知事より褒狀を

平警察署巡査部長渡邊泰治巡査高橋勝藏、同高橋敬止同佐川富壽の四氏は行狀方正にして勤務勉勵事務熟達の故を以て六月三十日付伊東知事より精勤證書を授與された

平商庭球試合

平商業學校では今二日午前九時から同校コートに於いて全校生徒の紅白庭球試合を開催した

野村技師榮轉
縣農會技師に

石城郡駐在農林技師野村直雅氏は今回縣農會技師に就任したが野村氏は語る「農會でなさねばならぬ仕事は農政農業經營等の改善農作物の販賣指導畜力機械の獎勵等澤山あり併も時恰かも農會經營難の問題がある際とてこれをよく切拔ける事は困難であらうが僕は努力一でこれを切拔ける事が出來ると信じてゐる」となほ同氏は會津若松市の出身で同郷の關係佐瀨農商課長から拾ひ上げられたものであらうが縣內の農業方面の事情はよく通じてゐるらしく磊落家だから縣農民の受けがよからうと

誰知らぬ町名
最近俄かに出來た
平町に七十六町

平町では大正八九年の好況時代に遭遇し俄に著しき戶數人口の膨脹を見るに至つたので住宅難に陷れる居住民が郊外地を目ざして居を構へ市外に大市街地を建設せしめんとするが如き趨勢に赴きたる結果郊外地に住宅を建設せるを見るや既に二三戶にて一つの字町名を附し大なる發展を夢みて字町を新設せるため現在にては七十六ヶ字町の存立を見るに至り戶數四千七百餘後の町として稀に見る多數字町を有してゐるが一ヶ町の戶數平均は六十一戶強で尼子町梅本龍子町釜ノ內菱川町等をはじめとして町民に知られぬ字町が二十ヶ町以上に達してゐる

給仕募集

十五六才位小學校卒業の男自轉車に乘り得るもの一名を至急募集す希望者は本人午前中來社あれ委細面談

磐城新聞社

時言

幽靈會社鮫川電力の創立は無効であると株主いよ〳〵訴訟を提起す、有害無益の長物は寧ろ素より無きに如かざるべし

□

四倉町の穀檢出張所が壁一重を隔る繭市場の乾燥場に惱まさる、贅澤は言ふなそこは間借りの悲哀と云ふものぢや

□

日勞黨支部幹部と評議會員の睨み合ひ結局腕力沙汰[illegible]、所謂堂々主義の聖戰に生きる彼れ等が血を見た喧嘩の因にお目止めゐれ

明日休刊

けふ小名濱港に
飛行機墜落
海軍機一八四號
幸ひ操從者無事

（後四時小名濱電話）霞ヶ浦海軍航空隊偵察機一八四號（渡邊曹長操從）並に一八九號（操從者は不明）機は雁行して今二日午後二時半平潟町上空を經て小名濱築港上空に至るや一八四號機は俄然右の翼に故障生し埋立地西方二百間の海上に墜落した爲め一八九號も時を移さず着水し小名濱消防組員總出となり引揚げ作業中であるが修復の見込なく幸ひ操從者は無事であつた

鐵筋コンクリート
鐵骨組立
和洋建築
文化式建築
設計監督
土木、建築、請負業
合資會社
丸三森川組
社長 大森鎮平
東京日本橋南茅場町二〇
電話茅場町66四五二番

第二十七期營業報告

貸借對照表

貸方

資本金	五〇〇、〇〇〇、〇〇〇
諸積立金	二五、二四六、八七〇
退職給與扶助基金	一、八一八、〇〇〇
假預り金	三、三七五、〇〇〇
掛買金	五、八七九、二〇〇
借入金	四〇、〇〇〇、〇〇〇
前期繰越金	一、二五九、九七〇
當期利益金	一六、八九九、三三〇
合計	五九四、四七八、二六〇

借方

未拂込株金	三三七、五〇〇、〇〇〇
地所	二、九五一、〇〇〇
建物	四、五〇〇、二七〇
機械	一、七五〇、〇〇〇
配電線路	一六一、二六七、一三〇
貸付器具	五七、一一五、五四〇
家具並什器	四、八五三、九一〇
倉庫品	七、八八二、七七〇
假拂金	一、二〇一、三三〇
賣掛金	一、三三六、三五〇
未收入電燈料	一、一九〇、四〇〇
未收入電力料	九七三、九〇〇
有價證券	一〇〇、〇〇〇
受取手形	一、〇八七、〇〇〇
未經過保險料	三一一、〇二〇
銀行勘定	一〇、三六九、四四〇
金銀	二四〇、二〇〇
合計	五九四、四七八、二六〇

合計金壹萬五千六百五十九圓拾九錢　當期純益金
內
金壹千五百圓也　法定積立金
金壹千圓也　準備積立金
金九千七百五拾圓也（年壹割二分）　株主配當金
金壹千貳百圓也　重役賞與金
金五百圓也　退職給與扶助基金
金壹千七百〇九圓拾九錢　後期繰越金

右之通リニ候也
昭和二年五月卅一日
四倉電氣株式會社
取締役社長　新妻盛

平館隣り
御料理
鰻蒲燒
仕出し
魚榮
電話四二四番

平町田町
高久病院
電話五一三番

吉田眼科醫院

ぢのくすり
御需めの方は
平白銀町
吉田新聞店へ
電話四十八

平町南町
上田外科醫院
電話一二九番